

経済指標ウォッチャー

# 5月機械受注統計 3カ月連続で前月を上回る

ワクチン接種進展等による国内の景気回復期待から設備投資は増加傾向

## 機械受注統計とは？

内閣府が、毎月10日頃に公表する統計。各企業が製造企業に対し設備用機械を発注した時点で設備投資にカウントされるため、機械等製造業者の1ヵ月間の受注状況を調査することで、企業の設備投資動向の早期把握が可能となる。船舶・電力の受注は、景気との相関性が低く、月ごとの振れが大きいいため、一般的に『船舶・電力を除く民需』ベースの数字が重要視されている。

## 5月は製造業・非製造業ともに前月から増加

内閣府が12日に公表した、2021年5月の機械受注統計によると、機械受注総額（船舶・電力を除く民需、季節調整済み）は、前月比7.8%増の8,657億円となりました（図表1）。5月は3回目の緊急事態宣言の最中ではあったものの、米国をはじめとした海外の景気回復により外需の受注額が増加したことから、電気機械業や金属製品業などの受注額が前月比で増加しました。

業種別の受注額は、製造業が、同2.8%増の3,901億円、非製造業が、同10.0%増の4,532億円となりました。製造業では17業種のうち9業種増加しました。非製造業では12業種のうち5業種のみ増加となったものの（図表2）通信業が大きく増加したことから、総額では増加となりました。

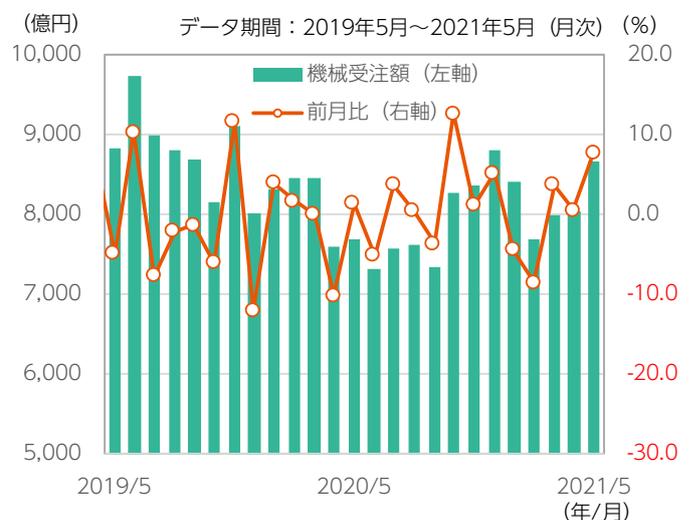
## 経済活動正常化期待から設備投資は増加へ

5月の機械受注総額が3ヵ月連続の増加となったことなどを受けて、内閣府は基調判断を『機械受注は、持ち直しの動きがみられる』に変更しました。受注総額は、新型コロナウイルス感染拡大前の2020年2月の水準を上回っていることなどから、判断が変更されたものとみられます。

1日公表された日銀短観によれば、2021年度の企業の設備投資額は2020年に大幅に減少した反動もあり、製造業を中心に大きく増加する計画となっています（図表3）。

Our World in Dataによれば、7月8日時点では日本で少なくともワクチンを1回接種した人の割合は約29%となっています。ワクチンの供給不足が懸念されるものの、ワクチン接種の進展を受けて、経済活動の正常化期待が高まれば、企業の設備投資意欲が増加し、機械受注額も増加していくことが想定されます。

図表1：機械受注総額の推移



※機械受注総額（船舶・電力を除く民需）と増減率の推移

図表2：業種別受注状況の変化（前月比）

	2021年4月		2021年5月	
	増加	減少	増加	減少
製造業	10	7	9	8
非製造業	7	5	5	7

図表3：設備投資額（含む土地投資額）の計画

(前年度比・%)

	2020年度	2021年度
製造業	-10.0	11.5
非製造業	-7.5	4.5
全規模合計	-8.5	7.1

※設備投資計画（6月日銀短観）より抜粋

出所）図表1、2は内閣府、図表3は日本銀行のデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506  
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）  
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>